

# 新潟市白山小学校 校地内樹木・植物一覧表

平成24年10月30日更新

番号	名前	場所	説明	木の様子			
1	アオキ	児童玄関側グラウンド	外用薬として、火傷、腫れ物、凍傷、虫刺されなどの妙薬とされた。				
2	アカバナマンサク	昭和橋側給食室脇	早春に咲くことから、「まず咲く」「まんずさく」が訛ったものともいわれている。				
3	アジサイ	前庭	アジサイは毒性があり、ウシ、ヤギ、人などが摂食すると中毒を起こす。				冬芽
		かがやきの森					
		中庭	ガクアジサイ				

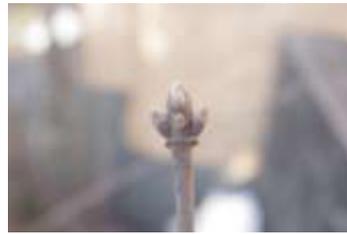
4	アベリア	道路側グラウンド	初夏から秋までの長期間にわたり、白や薄ピンクの小さな花が咲きます。枝先に咲く花は漏斗形で房状に咲きます。				
		消防小屋側グラウンド					
5	アンズ	児童会室側グラウンド	果実は生食のほかジャムや乾果物として利用される。英名アプリコット。種は杏仁豆腐の味を出すのに使われる。				
6	イタヤカエデ	消防小屋側グラウンド	雨宿りができるくらいに、葉がよく繁り、板でふいた屋根のようなのでこの名がついた。				

7	イチイ	中庭	日本(一説には仁徳天皇の時代)では高官の用いる笏を造るのにこの木が使われた。和名のイチイ(一位)はこれに由来するという説もある。				
8	イチヨウ	生活科室 川端町側 かがやきの森H-1 かがやきの森H-2	種子はぎんなんであり、食べられる。材は良質で、碁盤などに利用される。				
9	イヌツゲ	生活科室 側グラウンド	刈り込みに強く、よく植え込みに使われる。				<p>&lt;学習との関連&gt; 1年生活 秋生き物図鑑</p>

10	イロハモミジ	中庭	日本では最もよく見られるカエデ属の種で、紅葉の代表種。				
11	ウバメガシ	かがやきの森	ウバメガシは備長炭の材料としてよく知られる。どんぐりができる。				
12	ウメ	昭和大橋側給食室脇 中庭 かがやきの森L-1 かがやきの森L-2	奈良時代以前に「花」といえば、むしろウメを指すことの方が多かった。				
				<学習との関連> 1年生活春生き物図鑑	<学習との関連> 4年国語 桜の取り方を工夫して聞こう		
13	ウラジロカシ	中庭	カシ類は材の性質や色にちなむ物が多いが、本種の名前は葉の裏が白いことに由来する。お茶として飲むことがある。				

14	エノキ	中庭	花の後に直径5-6mmの球形の果実をつける。熟すと橙褐色になり食べられる。					<学習との関連>3年国語 自然のかくし絵
15	エンジュ	川端町側 給食室脇	高さ20mに達する。街路樹としてもしばしば植えられる。蜂などの重要な蜜源植物となっている。					
16	オカメザサ	かがやきの森	東京都台東区浅草の大鳥神社の西の市で「おたふく」の面を、この竿に吊るしたところからこの名が付いた。					
17	カイズカイブキ	川端町側 給食室脇 プレールーム 側前庭	生垣としてよく利用される。					

		中庭					
18	カエデ	川端町側 給食室脇	モミジ(紅葉、 栂)とも呼ばれるが、その場合は様々な樹木の紅葉を総称している場合もある。				
19	カキ	中庭	熟した果実は食用とされ、幹は家具材として用いられる。				
		昭和大橋側 給食室脇					
		かがやきの森					
20	カクレミノ	かがやきの	大きな葉で「隠れ蓑」がわりにしたのが、名の由来らしい。「隠れ蓑」とは「着ると、からだが見えなくなるという、想像上の”みの”の服」のこと。				

21	ガマズミ	東階段脇 前庭	果実は、9～10月には赤くなるが、まだ甘味が少なく、渋みと酸味が強い。初冬には、甘くなり食べられる。				 ＜学習との関連＞ さんねん峠
22	カリン	中庭	ジャムや飴に利用される。				
23	カンツバキ	かがやきの森	ツバキ(椿)とサザンカ(山茶花)の交雑種。花弁と雄蕊が合着している椿の特徴、花弁が一枚ずつ散る山茶花の特徴、性質を合わせ持つ。				
24	キクマサキ	川端町側生活科室外	刈り込みに強く、密生することから、生け垣や庭木として用いられる。				

25	キョウチクトウ	グラウンド 中庭	葉がタケに似ていること、花がモモに似ていることからこの名がついた。				
26	キンメツゲ	校門脇(垣根)	新葉が黄金色に色づく。				
27	キンモクセイ	児童会室側グラウンド かがやきの森	秋になると小さいオレンジ色の花を無数に咲かせ、芳香を放つ。			<学習との関連> 1年生活 秋生き物図鑑	
28	クチナシ	かがやきの森	花は甘い芳香がある。果実を乾燥させたものを煮出した汁はたくあんや、きんとんを黄色く染める着色料になる。				

29	クヌギ	かがやきの森A-1	樹液に集まる昆虫が多い木として有名。ドングリになる。縄文時代の遺跡からクヌギの実が土器などともに発掘されたことから、灰汁抜きをして食べたと考えられている。				 <学習との関連> 1年生活 秋生き物図鑑
		かがやきの森A-2					
30	グミ	児童会室側グラウンド	円形で赤く熟し、渋みと酸味、かすかな甘味があって食べられる。				
		中庭					
31	クリ	かがやきの森	花は初夏。花としては目立たない。匂いは強い(臭い)ので気が付くこともある。				 <学習との関連> 2年国語 あしたも友だち

32	クルミ	かがやきの森	<p>食用としての利用は古く、紀元前7000年前から人類が食用としていたとも言われている。</p>	 	 	 	 <p>&lt;学習との関連&gt; 4年理科 寒さの中でも</p>
33	クロマツ	<p>前庭中央</p> <hr/> <p>中庭</p>	<p>防潮林、盆栽として利用される。</p>			<p>&lt;学習との関連&gt; 6年理科 植物の養分と水の通り道 5年理科 種子の発芽と成長</p>	
34	ゲッケイジュ	中庭	<p>古代ギリシアでは葉のついた若枝を編んで「月桂冠」とし、勝利と栄光のシンボルとして勝者や優秀な者達、そして大詩人の頭に被せた。</p>				

35	ケヤキ	グラウンド	木目が美しく、磨くと著しい光沢を生じる。建築用資材として利用される。				
		かがやきの森D-1					
		かがやきの森D-2					
36	コデマリ	中庭	春咲く花のは小さな手毬のように見え、これが名前の由来となっている。				
37	コブシ	前庭	果実は集合果であり、にぎりこぶし状のデコボコがある。これがコブシの名前の由来。				
		昭和大橋側給食室脇					
		かがやきの森F-1					
		かがやきの森F-2					

38	サクラ	グラウンド	ソメイヨシノ 開花しても普通果実はできず、花が散るとやがて花柄は一斉に落下してしまう。希に果実が形成されるが、発芽する種子はほとんど無い。				
		かがやきの森J		<学習との関連> 4年理科 あたたかくなって 暑い季節 すずしくなると 寒さの中でも			
39	ザクロ	グラウンド	観賞用に栽培されるほか、果実は食用としても利用。				
40	サザンカ	中庭	寒い時期に、花を咲かせる。童謡「たきび」歌詞に登場することでもよく知られる。				
		かがやきの森		<学習との関連> 1年生活 冬生き物図鑑			
41	サツキ	川端町側 給食室脇	他のツツジに比べ一か月程度遅い、旧暦の五月(皐月)の頃に一斉に咲き揃うところからその名が付いたと				
		玄関前中央 中庭					

42	サツキツツジ	かがやきの森	陰暦の5月位に咲くのでサツキと呼ばれている。					
43	サルスベリ	玄関前中央	比較的長い間紅色の花が咲いていることから「百日紅」ともいう。猿が登ろうとしても、滑ってしまうということで、猿滑と表記することもある(実際には猿は滑ることなく簡単に上ってしまう)。					
		中庭						
		かがやきの森N						
44	サンゴジュ	道路側グラウンド	果実が秋に赤く熟して美しい。それをサンゴに例えて名付けられた。					
		川端町側給食室脇						
		かがやきの森						

45	サンザシ	消防小屋 脇グラウンド	熟すると赤くなる 果実は生薬、 果実酒、ドライフ ルーツなどの用 途がある。				
46	シイノキ	体育館側 グラウンド かがやきの 森E-1 かがやきの 森E-2	椎の実を生食 できる。ドングリ ができる。				
47	シダレザ クラ	児童会室 側グラウン ド	23年度植えた 木。シダレザク ラは、枝がやわ らかく枝垂れる 桜の総称。				
48	シモクレン	かがやきの 森	紫の花。モク レンともいう。				

49	シャリンバイ	中庭	和名の車輪梅 …車輪のスポークのようで花が梅に似る。					
		園芸小屋 側グラウンド						
50	シュロ	玄関脇PR 廊下外	シュロ縄は船を係留するロープとして、庭園の竹垣や袖垣などを結ぶひも、建築用の縄などに利用される。					
51	シラカシ	かがやきの森K	生でも食べられるスダジイ、マテバシイとくらべると10倍ちかくのタンニン量があるのであく抜きをしないと食用にすることができない。					
52	シラカバ	グラウンド	高原のイメージを醸し出す樹木。樹液から抽出されるキシリトールは、虫菌予防になる甘味料としてチューインガムに利用。		雄花 	雌花 		
		かがやきの森						

53	ジンチョウゲ	中庭	この香りは春の訪れをイメージさせる。沈丁花と書く。				
54	タイサンボク	中庭	6～7月に咲く白い花は大きくて見事。				
55	タブノキ	川端町側 児童会室外 中庭 かがやきの森B-1	葉柄を切り取ってもう一度くっつけてゆっくりと離すと、粘液の糸を引く。このような粘着性を利用し、線香の粘結剤として利用されたという。			アオスジアゲハ 	幼虫はタブノキの葉を食べる
56	タマツゲ	中庭	生垣に使われる。				

57	タマリユウ	給食室側 前庭	最近では最も使 われているグラ ンドカバープラ ンツ。				
58	タワラグミ	かがやき の森	実は赤くなっ ても渋みと酸味 がある。ジャム にすることも できる。				
59	ツツジ	玄関前中 央  中庭	日本では古くから 園芸品種として、 交配され美しい 品種がたくさん 生まれた。				
60	ツバキ	音楽室側 グラウンド  川端町側 給食室脇  中庭	花期は冬から春 にかけて。  ＜学習との関連＞5年理科 実や種子のできた				

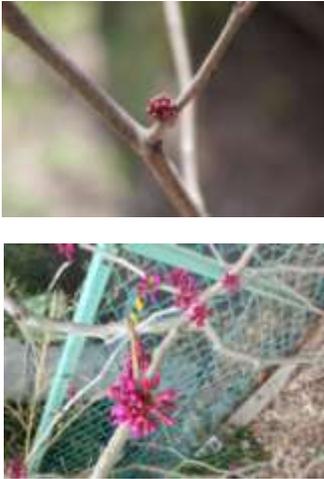
61	ツルバラ	グラウンド 道路側	フェンスやアーチを飾るつる性のバラ				
62	トウカエデ	中庭	樹勢が強いため、街路樹としてよく植えられる。				
		かがやきの森					
63	ドウダンツツジ	中庭	漢字表記は満天星。ツツジの中では、もっとも紅葉が美しい。				
		かがやきの森					
64	トチノキ	かがやきの森G-1	『モチモチの木』に登場する木は、このトチノキである。栗のような形の実(み)はすりつぶして渋抜きして「とち餅」にする。				
		かがやきの森G-2					

65	トネリコ	プール脇、 駐車場	木材としてのトネリコは弾力性に優れ、バットや建築資材などに使用される。				
66	トベラ	中庭	節分にイワシの頭などとともに魔よけとして戸口に掲げられた。そのため扉の木と呼ばれ、これがなまってトベラとなった				
67	ナツメ	中庭	果実は乾燥させたり(干しなつめ)、菓子材料として食用にされる。				
68	ナナカマド	中庭  かがやきの森	秋にはあざやかに紅葉し、赤い実を成らせる。実は鳥類の食用となる。果実酒にも利用できる。備長炭の材料として火力も強く火持ちも良いので作られた炭は極上品とされている。				

69	ナンテン	中庭	音が「難を転ずる」に通ずることから、縁起の良い木と言われている。				
70	ニシキギ	中庭 児童会室側グラウンド かがやきの森	紅葉が見事で、モミジ・スズランノキと共に世界三大紅葉樹に数えられる。				
71	ニセアカシア	かがやきの森	アカシアはエンジュ(槐)とも呼ばれるので、ニセアカシアはハリエンジュ(針槐)と呼ばれる。ニセアカシアは刺を持つことを表している。				
72	ニワウルシ	生活科室側グラウンド 玄関前東階段脇 中庭	シンジュ(神樹)。和名に「ウルシ」がついているが、ウルシ(ウルシ科)とは全くの別種。ウルシのようにかぶれる心配はない。				
				<p>&lt;学習への関連&gt;5年国語ニワウルシと出ている。</p>			

73	ヌルデ	かがやきの森	ヌルデの名は、かつて幹を傷つけて白い汁を採り塗料として使ったことに由来するとされる。三年峠に出でくる。				
74	ネズミモチ	中庭	果実を「ネズミの糞」に例え、葉の質感がモチノキの仲間に似ていることからネズミモチと和名が付いたのだといわれている。				
75	ネムノキ	かがやきの森	ネムノキの名前の由来は夕方になると葉が合わさって閉じてしまう様を眠ることに例えたもの。				
76	ハギ	かがやきの森	秋の七草のひとつで「くさかんむり」に「秋」と書いて「萩(はぎ)」となり秋に花を咲かせるものが多い。ハギという名前は株からたくさんの芽を出す様子を表す「生え芽(はえき)」から来ている。				

77	ハクチョウゲ	玄関前給食室側	白丁花。名前の由来は、丁字型の白い花を付けるところから来ていて、白鳥とは関係が無い。				
78	ハクモクレン	中庭 グラウンド体育館側 かがやきの森	花びらは太陽の光を受けて南側がふくらむため、花先は北側を指す。このことから、「磁石の木」と呼ばれることもある。				
79	ハコネウツギ	児童会室川端町側 玄関脇PR廊下外	白い花が次第に赤へと変化する。箱根の名がつくが、箱根に自生するものは少ない。「空木」というのは中空の枝のことを言う。				

80	ハナズオウ	消防小屋脇グラウンド	<p>葉はハート形。早春に枝に花芽を多数つけ、3-4月頃葉に先立って開花する。花は紅色から赤紫で長さ1cmほどの蝶形花。</p>				
81	ハナミズキ	<p>かがやきの森</p> <p>児童会室側グラウンド</p> <p>理科室側グラウンド</p>	<p>秋につける赤い実と、紅葉も見事。歌や映画に名前がつけられている。</p>				
82	ヒイラギ	<p>川端町側生活科室外</p> <p>中庭</p>	<p>節分の夜、ヒイラギの枝と大豆の枝に鯛(いわし)の頭を門戸に飾ると悪鬼を払うという。</p>				

83	ヒイラギ モクセイ	中庭	ヒイラギモクセイはギンモクセイとヒイラギの雑種であるとされ、公園木や庭木として良く植栽されている。				
84	ヒガンバナ	中庭	彼岸花は、球根からまっすぐに伸びた長い茎の先に線香花火のように咲く花です。彼岸ごろから開花するとうことで、「彼岸花」というのだそうです。別名「曼珠沙華」とも呼ばれています。		「真っ赤な秋」という歌では、「まっかだな、まっかだな 彼岸花ってまっかだな」と歌われている。	また、4年生の国語の教科書に載っている「ごんぎつね」の物語にも出てくる花。	
85	ヒバ	昭和大橋 側給食室 脇	腐りにくく、耐水性があって湿気にも強い、強度もヒノキと同等という特性を活かして、土台や柱、軒廻り、浴室、濡縁、ベランダなどに用いられる。				
86	ヒマラヤ シーダ	児童会室 側グラウンド  プール脇	ヒマラヤスギ。マツに近い種。世界三大造園木の1つ。球果(松ぼっくり)は大きく、縦10cm、横8cmほど。				

87	ヒメリンゴ	音楽室側 グラウンド	桜より開花が遅い。花は最初はピンクで、満開時には白くなる。小さな林檎がなる。秋に熟す。食べられるが酸っぱい。				
88	ヒラドツツジ	グラウンド グラウンド脇 桜の木の下 グラウンド脇 桜の木の下 かがやきの森	花色に白、桃紫、緋赤、底紅等各色あり、葉は明るい緑色で鮮やか。ツツジの中では大型。				
89	ビワ	生活科室側グラウンド 児童会室側グラウンド	果肉は甘く、生食されるほかに缶詰などに加工される。				

90	フジ	中庭	<p>藤棚として植えられ、夏の避暑のための休憩所として利用されている。</p>				
91	ブナ	かがやきの森I-1	<p>果実は、断面が三角の痩せた小さなドングリといったところ。しかしながら、中の胚乳は渋みがなく脂肪分も豊富で美味であり、生のままで食べることできる。ブナ林は明るい林である。</p>				
92	ブルーベリー	児童玄関側グラウンド	<p>23年度植えた木。生食用途の他、ジャム等の加工食品として供給されている。</p> <p>健康食品などで「目の網膜に良い」と視力改善効果が謳われているアントシアニンが豊富に含まれている。</p>				

93	ベニシダレ	児童会室 側グラウンド	春に色づくもみ じを総称して 「紅枝垂(べに しだれ)」という。				
94	ボケ	PR廊下外 前庭	実が瓜に似てお り、木になる瓜 で「木瓜(もけ)」 とよばれたもの が「ぼけ」になっ たといわれている。				
95	ポプラ	プール脇	花が終わるとす ぐに綿毛付きの 種子を大量につ ける。この種子 が風にとばされ て空を舞う。				

96	マサキ	生活科室 川端町側	夏に緑がかった 白色の小花を 咲かせ、冬には 赤い実を付ける。 熟した実は3 ~4つに裂けて、 中から赤黄色の 種子が現れる。 葉だけでなく、 この熟して裂けた 実も美しい。				
97	マテバシイ	かがやきの森C-1	マテバシイの堅果(どんぐり)は 渋味がなくあく 抜きをせずに食 べることができ るため稲作が伝 わる以前は重 要な食糧だった と考えられてい る。縄文時代の 遺跡からその果 実が出土する という。				
		かがやきの森C-2					
98	ムクゲ	かがやきの森	朝方3時頃に開 花した花は夕方 にはしぼんでし まう「一日花」 で、 「槿花一朝(きん かいつちょう) の夢」 (人の世はは かない、の意) に例えられてい る。				
		昭和大橋 側給食室 脇					

99	メタセコイア	中庭	メタセコイアは秋に紅葉し冬に落葉するが、セコイアは冬も青々。「生きている化石」と呼ばれることも多い。				
		かがやきの森M					
100	モッコク	かがやきの森	庭の主演として扱われてきた言わば「庭園の定番」のような樹木。そんなところから「庭木の王様」「三大庭木のひとつ」などともいわれる。				
101	モミ	生活科側グラウンド	風にもみ合うところから、縦の木と呼ばれる。クリスマスツリーを思い起こす木。かまぼこの板にも使われる。				<学習との関連>3年国語てぶくろを買いに
		中庭					
102	モミジ	生活科側室グラウンド	カエデの仲間の特に葉がきれいな仲間(子供の手のような葉の形のやつ)をモミジと区別して呼んでいる				

		中庭	ヤツデ	ヤツデの名前は葉が7~9つに大きく切れ込むところに由来する。漢字で書くと「八つ手」。				
103	ヤツデ	消防小屋脇						
104	ヤナギ	消防小屋脇	ヤナギ	古くから都市の街路樹としてよく用いられた。そのため、単にヤナギと言えばシダレヤナギを指すことが多い。				
105	ヤブツバキ	中庭	ツバキの園芸種	ツバキの園芸種				
		かがやきの森		の原種、葉は広楕円形で、光沢があり、縁には細鋸歯がある。サザンカと違って、果皮の表面など、植物体全体に毛がない。				

106	ヤマザクラ	体育館側 グラウンド	多くの場合葉芽と花が同時に展開する(開く)ので、これがソメイヨシノと区別する大きな特徴。実は熟すとヒヨドリやムクドリがよく食べる。				
107	ヤマブキ	給食室側 前庭	花は”やまぶきいろ”と呼ばれる鮮やかな黄色。絵の具とか色えんぴつに「やまぶき色」がある。				
108	ヤマボウシ	生活科室 側グラウンド	アメリカヤマボウシ(ハナミズキ)と似ている。しかし、花(本当は花ではなく総苞)の色が白のみである。総苞(そうほう)の先がとがっている。実の形が違う。				
109	ユキヤナギ	給食室側 前庭  中庭	枝にいっぱい白い小さな花をつける。遠くから見ると花の噴水のよう。				

110	ユズリハ	かがやきの森 昭和大橋側給食室脇	新しい葉が出て古い葉と入れ替わるのでこの名前になった。子どもが成長して大人になり親がその代を譲ることにたとえて、新年を迎える縁起のよい木とされる。				
111	ユリノキ	園芸小屋前グラウンド	葉ははんてんに似ている。初夏にチューリップのような白い花をつけるので、英名は tulip tree。				
112	リキュウバイ	自転車小屋脇	名前は茶人「千利休」から。しかし、日本に入ってきたのは、明治時代末で利休ゆかりというわけではなく、茶花として広く利用されていたため名づけられた。				

113	リンゴ	グラウンド	日本における植物学ではセイウリンゴと呼ぶ。				
114	レンギョウ	プール脇 プレールーム側 前庭 給食室側 玄関前	英語で Golden bells と呼ばれるように、黄金色の4弁の花を枝にびっしりと咲かせる。				































